

平成30年度 我孫子市立並木小学校

学校評価のまとめ

今年度も、「学校、家庭、地域で並木っ子を育てるための学校評価アンケート」と位置づけ、平成30年度の教育活動の成果と課題を明らかにするために実施しました。今回のアンケートにつきましては、保護者の皆様より全体の約93%の方々より回答をいただくことができ、保護者の皆様の教育に対する関心の高さが伺えます。また「あなたは保護者として並木小に満足していますか」という設問については約96%の方が「そう思う・大体そう思う」と大変良い評価をしていただきました。この結果については教職員一同、次年度への大きな励みとなります。ありがとうございます。しかしながら課題とする点もいくつか挙げられましたので、今後も改善に向けて取り組んで参ります。

皆様のご意見を「学校生活に関わるもの」、「職員に関わるもの」、「学習に関わるもの」「学校行事に関わるもの」「その他」の5項目としてまとめました。いただきました評価を基にさらに工夫・改善し、学校教育目標である「心やさしく かしこく たくましい子どもの育成」を図るために、保護者の皆様及び地域の皆様と連携を図りながら教育活動に取り組んで参りたいと思います。

【学校生活に関わるもの】

「挨拶」に関しては、「進んであいさつをしている」という観点において保護者と教職員との意識差が大きい。地域へ出てからの子どもたちの行うあいさつは、不審者対策として見知らぬ人にはあいさつなど言葉かけをしないのが現状かと思えます。しかしながら、校内においては自ら進んであいさつを交わすよう指導していますので、今後もあいさつの大切さを意識できるよう、生活委員会を中心とした「あいさつ運動」を充実させたいと思います。また、大人が手本を示すことが大切ですので、教職員のみならず来校された保護者の皆様にもご協力いただき「気持ちの良いあいさつができる学校」へなるよう取り組んで参ります。

基本的な生活習慣については、挨拶に加え「時と場に応じた言葉遣い」「人の話をしっかり聴くこと」「自分の考えを述べること」「忘れ物をしないこと」「時間を守ること」「室内の過ごし方」等々、それぞれの成長過程で最低限身につけなければならないものです。これらについても学校と家庭が同歩調で取り組んでいくことがより大きな成果につながります。子ども達が、それぞれの学年の成長段階に応じて身に付けられるように、これからも保護者の皆様と連携・協力しながら取り組んで参りたいと思います。

【職員に関わるもの】

職員の対応については、「子どもの件で相談しやすい」「担任のフォローがあり楽しい授業で充実している」等、保護者の方からよい評価を受けました。一方、「担任以外の職員についてあまり知らない」というご意見もあり改善策を講じる必要性を提言されている方もいました。より多くの方と交流する場面はあまり設けられていないのが現状です。今予定されている学校行事等の中で、改善策を見いだせればと考えています。保護者の方から頂いた自由記述には、「保護者・地域との連携において、学校としてもっとできることがあるのでは」という貴重なご意見を頂きました。現状、学校だけで望ましい学校運営をすることが難しくなっています。地域・自治会の皆様とも機会あるごとに交流できる体制づくりを整えたいと考えます。場合によってはお力をお借りすることもあります。ご協力をよろしく申し上げます。

【学習に関わるもの】

学校教育の最大の目的は、学力向上です。子どもたちの学力向上には、家庭との連携なしには最大の効果を上げることができません。そのために学校では日頃から研修に励み、指導技術の向上に努め教師力を高める努力をしています。「子どもたちは意欲的に学習し内容を身につけているか」という設問については、保護者87%、学校96%が良好な判断をしています。しかしながら自由記述を見ると「学習中、落ちつかず私語が多い」という指摘がされており、学習指導面での改善点に余地があることがわかりました。また、「わかる授業づくりに取り組んでいるか」については、69%の保護者が良好な評価をしています。

子どもたちの学習への取り組み方、成果がより「見える化」されるよう、今後もわかる授業と学習内容の定着化を図り、今求められている「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業実践をしていきます。本校で継続的に取り組んでいる「並木っ子計算検定、漢字検定」など自主的な学習を促し、家庭学習の定着を図っていきます。課題のチェック等に関しては、保護者の皆様やご家族にもご協力をお願いして、学校と連携した取り組みをしていきたいと考えています。

【学校行事に関わるもの】

行事の実施にあたりましては、PTA 本部を通して保護者の皆様に多大なご協力をいただいております。ありがとうございます。「子ども達が行事に対して意欲的に取り組んでいる」との回答が94%、学校の評価としましても96%と共に高い評価となりました。いただいたご意見の中に「働き方の変化に伴い、時代に合うような行事の持ち方を望む」というご意見をいただきました。授業時数の確保の観点からも、行事の精選は進めているところです。保護者の皆様に来校していただく行事については、できるだけ早い時期にお知らせし、ご家庭で調整できるよう努力して参ります。また、ホームページには年間行事予定が掲載されておりますので、参考にしていただければと思います。教育課程の都合上、または天候によりやむを得ず変更する場合がありますので、ご承知おきください。

今後も、行事を通して子ども達を育てるとともに「すべての子どもに活躍の場を与える」ことを心掛けて内容をさらに検討し、行事の運営に当たって参ります。

【その他】

「不審者対策についての心配」「校内美化」などご指摘がありました。不審者対策については、安全管理員の配置、警察との連携、さらには日々行っている自治会の皆さんによる見守り活動などさらには、職員による登下校見守り等継続できればと考えております。環境美化に関しては協力したいという申し出もあり、大変うれしく思います。市内各校には、学校支援ボランティアコーディネーターが配置されておりますので、今後も協力を仰いでいきたいと思っております。

【終わりに】

「うちの子にとって並木小以上の学校はない、大好き」「並木小に通うことができ親子共々幸せ」という言葉をいただきました。この言葉に励まされ勇気づけられる思いです。学校・保護者、地域が連携して、子どもたちにとって、よりよい教育環境づくりにこれからも邁進して参ります。

「学校は、子どものためにある」を常に念頭に置き、知徳体の調和のとれた教育活動を進められるよう職員一丸となって努めて参ります。今後ともご理解・ご協力をお願い申し上げます。